

道路占用許可申請について

1. 提出部数は、申請書(道路法第32条)は1部、協議書(道路法第32条5項)は2枚とする。
2. 許可期間満了により更新しようとする場合は、許可期間満了1ヶ月前までに更新の申請を行うこと。
3. 記載要領は、下記による。
 - ① 「新規・更新・変更」欄については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書の番号及び年月日を記載し、許可書の写しを添付すること。
 - ② 申請人が法人の場合である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名・連絡先を記載すること。押印は不要。
 - ③ 委任状については次の例を参考に提出すること。
 1. 委任者の押印のある委任状
 2. 委任者の自署（手書きの署名）による委任状 …押印は不要
 3. 委任状（押印は不要）及び委任者の申請等に関する意思を推認できる書類（例：業務委託契約書（写し）など）
 - ④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
 - ⑤ 「占用の期間」の欄は、市で記入するので申請者は記入しないこと。
 - ⑥ 「添付図書」の欄には、道路占用の場所・物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合にその書類名を記載すること。
 - ⑦ 「工実施の方法」の欄には、工法（開削工法・推進工法）及び工事方法（昼間工事・夜間工事・昼夜間工事）並びに通行止め（車両片側通行止・車両全面通行止）を記載のこと。また、請負工事の場合は請負人を記入のこと。
 - ⑧ 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを赤色で（ ）書きすること。
4. 添付図書は下記を基本とし、その他必要な書類を添付すること。

<ol style="list-style-type: none">(1) 新設及び数量変更の場合 <ol style="list-style-type: none">① 位置図② 実測平面図③ 縦横断面図④ 構造図⑤ 現況写真⑥ 安全対策図	<ol style="list-style-type: none">(2) 工期変更等の場合 <ol style="list-style-type: none">① 位置図② 前回許可書の写し③ 変更理由書④ その他指示する図書
--	---

⑦ 下水道取付管布設承認書(下水道法第16条による場合)

⑧ その他指示する図書

※ 図面中、変更後のものは赤で、変更前のものは黄で記入すること。

5. 構造等詳細については、道路河川課であらかじめ協議すること。

記入例

長期・短期・掘削

新規 更新 変更 申請番号 第〇〇〇号
申請年月 令和〇〇年〇〇月〇〇日

八幡市長 様

申請者住所 八幡市八幡園内△△番地
氏名 京都太郎
電話 075(983)〇〇〇〇
担当者 八幡次郎

道路占用許可申請書

道路法第32条の規定により、許可を申請します。

占用の目的	公共下水道事業汚水取付管布設工事のため					
占用の場所	路線名	市道	橋本南山線	路線番号	5103	車道・歩道・その他
	場所	八幡市男山竹園〇〇番地				
占用物件	名称		規模		数量	
	汚水取付管		φ〇〇〇mm		L=〇〇.〇m	
占用の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	日間	占用物件 の構造	下水道用 塩化ビニル管		
工事の期間	令和 年 月 日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	日間	添付書類	位置図, 平面図, 縦横 断面図, 構造図, 写真		
道路の復旧方法	貴市条件のとおり	工事実施 の方法	〈開削・推進〉 〈昼間・夜間・昼夜間〉 〈車両片側通行止・車両全面通行止〉 〈直営・請負(株式会社)〉			
掘削面積	延長	〇〇.〇 m	幅	〇〇.〇 m	面積	〇〇.〇 m ²
現場責任者	住所	八幡市八幡◇◇△△番地				
	氏名	株式会社	▽▽	電話	075(983)〇〇〇〇	
前回許可	許可日	令和 年 月 日	許可番号	占用許可第 号		
備考						

長期・短期・掘削

新規	更新	変更	申請番号 申請年月	令和 年 月 日
----	----	----	--------------	----------

八幡市長 様

申請者住所 -----
 氏名 -----
 電話 ----- () -----
 担当者 -----

道路占用許可申請書

道路法第32条の規定により、許可を申請します。

占用の目的						
占用の場所	路線名	市道	線	路線番号	車道・歩道・その他	
	場所	八幡市				
占用物件	名称		規模		数量	
占用の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	日間	占用物件の構造			
工事の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	日間	添付書類			
道路の復旧方法	貴市条件のとおり	工事実施の方法	〈開削・推進〉 〈昼間・夜間・昼夜間〉 〈車両片側通行止・車両全面通行止〉 〈直営・請負()〉			
掘削面積	延長	m	幅	m	面積	m ²
現場責任者	住所					
	氏名			電話	()	
前回許可	許可日	年 月 日	許可番号	占用許可第 号		
備考						

長期・短期・掘削
警察協議 第 号
令和 年 月 日

新規	更新	変更	申請番号 申請年月	令和 年 月 日
			許可番号 許可年月	令和 年 月 日

-----様

八幡市長

道路占用許可書

道路法第32条の規定により許可します。

占用の目的					
占用の場所	路線名	市道	線	路線番号	車道・歩道・その他
	場所	八幡市			
占用物件	名称		規模	数量	
占用の期間	令和 年 月 日から	令和 年 月 日まで	日間	占用物件の構造	
工事の期間	令和 年 月 日から	令和 年 月 日まで	日間	添付書類	
許可条件	別紙のとおり		工事実施の方法	〈開削・推進〉 〈昼間・夜間・昼夜間〉 〈車両片側通行止・車両全面通行止〉 〈直営・請負()〉	
掘削面積	延長	m	幅	m	面積 m ²
現場責任者	住所				
	氏名		電話	()	
前回許可	許可日	令和 年 月 日	許可番号	占用許可第 号	
備考					
占用料	(単価) 円 × (数量) × /12 = 円 当初年度(ヶ月分) 円、次年度以降年額 円 (ただし、八幡市道路占用料徴収条例の改正により変更することがある。)				

占用許可 第 号

令和 年 月 日

道路法第32条5項による協議書

京都府八幡警察署長 様

八幡市長

下記の申請があったので協議します。

申請者	住所						
	氏名						
道路使用の目的							
場所又は区間		八幡市 (市道)					
工事の期間		令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 日間					
工事実施の方法 又は形態		〈開削・推進〉 〈昼間・夜間・昼夜間〉 〈車両片側通行止・車両全面通行止〉 〈直営・請負()〉					
添付書類		位置図・平面図・縦横断面図・構造図・安全施設図					
掘削面積		延長	m	幅	m	面積	m ²
現場 責任者	住所						
	氏名					電話	()
道路管理者 の意見							

第 号

上記の協議に対し、下記のとおり回答する。

令和 年 月 日

八幡警察署長

委任状

私は、次の者を代理人と定め下記に関する権限を委任します。

記

1. 代理人

住所

.....

氏名

.....

連絡先

.....

2. 委任事項

申請地

.....

における道路占用許可申請に関する一切の権限

令和 年 月 日

住所

.....

氏名

.....

電話

.....

令和 年 月 日

八幡市長 様

申請者住所

氏名

電話

担当者

工 事 着 工 (完 了) 届

道路の占有並びに掘削に関する工事は、着工します(完了した)のでお届けします。

占有の場所	路線名	市道	線	路線番号	車道・歩道・その他
	場 所	八幡市			
占有許可年月日	許可日	令和 年 月 日	許可番号	第 号	
工事期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
着工年月日	令和 年 月 日				
完了年月日	令和 年 月 日				
工事監督者	TEL ()				
工事施工者	TEL ()				
備 考					

※許可書の写し及び写真を添付すること。